# 仙形県公朝

令和7年7月25日(金) 第624号

毎週火・金曜日発行

告 告	示
○山形県総合文化芸術館の利用料金	(県民文化芸術振興課) …793
○公共測量の実施の通知	(農村計画課) …802
○土地改良区の定款変更の認可	(最上総合支庁農村計画課)… 同
	(置賜総合支庁農村計画課)… 同
	(農村整備課)…803
	(森林ノミクス推進課)… 同
···	( 同 )…同
○道路の区域の変更	(最上総合支庁建設総務課) …804
教育委	員会関係
規	則
○山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条	例施行規則等の一部を改正する規則 同
訓	令
○職員の育児休業等に関する規程の一部を改正する訓	<del>合</del> 805
人事委	員会関係
規	則
○山形県人事委員会規則 6 − 3 (職員の休日及び休暇	に関する条例の施行手続)の一部を改正する規則807
4-	
	示_
山形県告示第564号	
	5号)第10条第2項の規定により、山形県総合文化芸術館
山形魅力発信エールを除く ) の利用料金を次のとおり	

(山形魅力発信モールを除く。) の利用料金を次のとおり承認した。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美 栄 子

#### 1 利用料金

(1) 施設

				金	額				
		区分		午前9時から正午まで	午後1時か ら午後5時	午後6時か ら午後10時			午前9時か ら午後10時
			り止仕まで	まで	まで	まで	まで	まで	
大	フホー	全席使	土曜日	43, 100円	62, 100円	79,900円	105, 200円	142,000円	185, 100円
11	V	用	等						

1								
		上記以外の日	35,600円	53, 200円	67, 100円	88,800円	120,300円	155, 900₽
	1階席 及び2	土曜日等	34,400円	49,600円	63,900円	84,000円	113,500円	147, 900円
	及いる 階席使	上記以	28, 400円	42,500円	53,600円	70,900円	96, 100円	124, 500F
	用	外の日						
	1 階席	土曜日	30, 100円	43,400円	55,900円	73,500円	99, 300円	129, 400
	のみ使	等						
,	用	上記以	24,900円	37, 200円	46,900円	62, 100円	84, 100円	109,000F
	ホワイ	外の日						   1 平方メ <sup>-</sup>
	エのみ							トル当たり
	エのみ 使用							70F
	(文/1)		700円	900円	900円	1,600円	1,800円	2, 500F
小楽屋 2			100円	900FJ	90017	1,000	1,000万	2,500
小楽屋 3 小楽屋 4			400円	500円	500円	900円	1,000円	1, 400F
中楽屋 1	全	部使用	600円	800円	800円	1,400円	1,600円	2, 200
,		割使用	300円	400円	400円	700円	800円	1, 100
中楽屋2			400円	600円	600円	1,000円	1,200円	1,600
大楽屋1			900円	1,200円	1,200円	2,100円	2,400円	3, 300
大楽屋 2			700円	900円	900円	1,600円	1,800円	2,500
大楽屋3						, , , ,	,	, ,
スタジオ	1		5,200円	6,400円	6,400円	11,600円	12,800円	18,000
9 9 X L	2 全	部使用	5,800円	7,000円	7,000円	12,800円	14,000円	19, 800
スタジオ	分:	割使用	2,900円	3,500円	3,500円	6,400円	7,000円	9, 900
練習室1	'		3,200円	3,900円	3,900円	7,100円	7,800円	11,000
練習室2			1,700円	2,100円	2,100円	3,800円	4,200円	5, 900
練習室3			1,700円	2,000円	2,000円	3,700円	4,000円	5, 700
練習室4			500円	600円	600円	1,100円	1,200円	1,700
会議室1			1,200円	1,400円	1,400円	2,600円	2,800円	4,000
会議室2								
会議室3								
ロビー								1平方メー
								トル当たり
								70
ピロティ								1平方メー
								トル当たり 10F
イベント	广堤							1 平方メー
	14/700							トル当たり
								1:75 = 1c !

- 1 この表において「土曜日等」とは、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第 178号)に規定する休日をいう。
- 2 大ホール(ホワイエのみを使用する場合を除く。次項において同じ。)の使用者が入場料金(いずれの 名義であるかを問わず、入場者から領収する入場の対価をいう。以下同じ。)を領収する場合において、 入場料金の額が1,000円以上3,000円未満のときはこの表に掲げる額(以下この表において「基本額」とい

- う。) の1.5倍に相当する額、入場料金の額が3,000円以上5,000円未満のときは基本額の2倍に相当する額、入場料金の額が5,000円以上7,000円未満のときは基本額の2.5倍に相当する額、入場料金の額が7,000円以上のときは基本額の3倍に相当する額とする。
- 3 専ら練習、準備又は後始末のため大ホールを使用する場合は、全席を使用した場合の基本額の2分の1 に相当する額とする。
- 4 大ホール(ホワイエのみを使用する場合に限る。)、ロビー、ピロティ及びイベント広場の使用面積が 1平方メートル未満であるとき又は当該面積に1平方メートル未満の端数があるときは、1平方メートル として計算する。
- 5 算出した使用料の額に100円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てる。
- 6 利用時間がこの表に掲げる時間帯に満たない場合であって指定管理者が必要があると認めて使用すると きの利用料金の額は、次のとおりとする。

	区分		1時間当たりの利用料金の額
	<b>△</b> 刀		午前9時から午後10時まで
大ホール	全席使用 土曜日等		13, 100円
		上記以外の日	11, 100円
	1階席及び2階席使用	土曜日等	10,500円
		上記以外の日	8,800円
	1 階席のみ使用	土曜日等	9,100円
		上記以外の日	7,700円
小楽屋1			100円
小楽屋 2			
小楽屋3			
小楽屋4			
中楽屋1			
中楽屋 2			
中楽屋 3			
大楽屋 1			200円
大楽屋 2			100円
大楽屋3			

- 1 この表において「土曜日等」とは、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律に規定する休日をいう。
- 2 大ホール (ホワイエのみを使用する場合を除く。次項において同じ。) の使用者が入場料金を領収する場合において、入場料金の額が1,000円以上3,000円未満のときはこの表に掲げる額(以下この表において「基本額」という。) の1.5倍に相当する額、入場料金の額が3,000円以上5,000円未満のときは基本額の2倍に相当する額、入場料金の額が5,000円以上7,000円未満のときは基本額の2.5倍に相当する額、入場料金の額が7,000円以上のときは基本額の3倍に相当する額とする。
- 3 専ら練習、準備又は後始末のため大ホールを使用する場合は、全席を使用した場合の基本額の2分の1 に相当する額とする。
- 4 算出した使用料の額に100円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てる。

#### (2) 設備

#### イ 大ホール

区分	設備名	単位	使用料の額	加算額
舞台設備	音響反射板	一式	4,000円	1,300円
	オーケストラピット	一式	4, 420円	1,430円
	所作台	一式	6,650円	2,160円
	花道用所作台	一式	2,550円	820円
	仮設鳥屋囲い	一式	510円	160円

	松羽目	一式	1,730円	560円
	平台	1台	110円	30円
	開き足、箱足、木台	1台	50円	10円
	演台	一式	650円	210円
	司会者台	1台	330円	100円
	金びょうぶ	1双	1,320円	420F
	銀びょうぶ	1双	1,320円	420F
	鳥の子びょうぶ	1双	1,320円	420F
	国旗	1枚	100円	30円
	県旗	1枚	100円	30円
	吊看板	一式	500円	160₽
	めくり台	1台	110円	30円
	人形立て	1本	50円	10円
	リノリウム	1枚	330円	100円
	地がすり	一式	730円	230
	紗幕	一式	860円	270日
	が 緋毛せん	1枚	120円	30
	紺毛せん	1枚	120円	30F
	長座布団	1枚	220円	70F
	高座用座布団	1枚	220円	70F
	上敷ござ	1枚	110円	30F
	指揮台(指揮者用譜面台及び指揮者	一式	310円	100
	用椅子を含む。)	24	010/1	1001
	演奏者用譜面台	1台	90円	20
	演奏者用椅子	1 脚	100円	30F
	譜面灯	1台	70円	20F
	コントラバス用椅子	1 脚	110円	30F
	ピアノ椅子	1 脚	110円	30F
ピアノ	グランドピアノ (スタインウェイ)	1台	10,710円	3,480
	グランドピアノ (ベヒシュタイン)	1台	6,000円	1,950
映写設備	ビデオプロジェクター	一式	15,300円	4,970
	スクリーン	1 張	1,730円	560F
	ブルーレイディスクプレーヤー	1台	1,200円	390F
	移動用モニター	1台	500円	160F
音響設備	拡声装置(ダイナミックマイクロホ	一式	2,660円	860
	ン1本を含む。) 三点吊マイクロホン装置	一式	860円	270
	移動型スピーカー	1台	350円	110
	移動型アンプ	1台	510円	160
	16 c h 移動型ミキサー	1台	1,520円	490F
	32 c h 移動型ミキサー	1台	3,040円	980F
	ダイレクトボックス	1台	500円	160
	コンデンサーマイクロホン	1本	980円	310F
	ダイナミックマイクロホン	1本	860円	270F
	ワイヤレスマイクロホン	1本	1,050円	340F
	マイクロホンスタンド	1本	250円	80F
		1台		390F

			1	1
照明設備	ボーダーライト	1列	1,050円	340円
	アッパーホリゾントライト	1列	1,320円	420円
	ロアーホリゾントライト	1 列	1,320円	420円
	サスペンションライト	1列	1,590円	510円
	ブリッジライト	1列	2,380円	770円
	フロントサイドスポットライト	1 区間	1,320円	420円
	第1シーリングスポットライト	1 列	2,940円	950円
	第2シーリングスポットライト	1列	4,410円	1,430円
	トーメンタルスポットライト	1 基	650円	210円
	バルコニースポットライト	1列	1,590円	510円
	フォロースポットライト	1台	3,300円	1,070円
	ストリップライト	1台	120円	30円
	スポットライト(500ワット以下)	1台	220円	70円
	スポットライト(500ワット超1キ	1台	330円	100円
	ロワット以下)			
	スポットライト (1キロワット超)	1台	440円	140円
	パーライト	1台	330円	100円
	LEDパーライト	1台	550円	170円
	ムービングライト	1台	4,000円	1,300円
	エフェクトスポットライト用効果マ	1台	650円	210円
	シン			
	先玉	1個	160円	50円
	ミラーボール	1台	650円	210円
	星球	一式	650円	210円
	スモークマシン	1台	1,320円	420円
	効果器	1台	650円	210円
	カラーフィルタ	1 枚	150円	40円
	スタンド	1本	250円	80円
	ラダースタンド	1基	520円	160円
	2連アーム	1本	200円	60円
	平置きベース	1台	50円	10円
	移動型調光ボックス	1 台	230円	70円
	据置型調光卓	1 台	4,000円	1,300円
	移動型調光卓	1 台	4,000円	1,300円
その他	持込み器具用電源設備	1キロワット	1時間当たり	1時間当たり
			60円	60円

- 1 この表に定める額(持込み器具用電源設備に係るものを除く。)は、午前9時から正午までの間、午後1時から午後5時までの間及び午後6時から午後10時までの間の各1回当たりの使用料の額並びに午後10時から翌日の午前9時までの間の1時間当たりの使用料の加算額である。
- 2 持込み器具用電源設備に係る使用料の額の算定は、持込み器具の定格消費電力の総計(キロワットによるものとし、1キロワット未満の端数が生じたときは、その端数は1キロワットとする。)により行うものとする。
- 3 使用時間が第1項に定める時間帯に満たない場合であって指定管理者が必要があると認めて使用するときの使用料の額は、次のとおりとする。

区分	設備名	単位	1時間当たりの使用料の額
<b>四</b> 万	以 加 石	半亚	午前9時から午後10時まで
舞台設備	音響反射板	一式	920円

	オーケストラピット	一式	1,020円
	所作台	一式	1,530円
	花道用所作台	一式	580F
	仮設鳥屋囲い	一式	110F
	松羽目	一式	390F
	平台	1台	20円
	開き足、箱足、木台	1台	10円
	演台	一式	150円
	司会者台	1台	70円
	金びょうぶ	1双	300円
	銀びょうぶ	1双	300円
	鳥の子びょうぶ	1双	300円
	国旗	1枚	20円
	県旗	1枚	20円
	吊看板	一式	110円
	めくり台	1台	20日
	人形立て	1本	10円
	リノリウム	1枚	70円
	地がすり	一式	160円
	紗幕	一式	190円
	緋毛せん	1枚	20日
	紺毛せん	1枚	20円
	長座布団	1枚	50円
	高座用座布団	1枚	50円
	上敷ござ	1枚	20円
	指揮台(指揮者用譜面台及び指揮者 用椅子を含む。)	一式	70円
	演奏者用譜面台	1台	20日
	演奏者用椅子	1 脚	201
	譜面灯	1台	10
	コントラバス用椅子	1 脚	20 F
	ピアノ椅子	1 脚	201
ピアノ	グランドピアノ (スタインウェイ)	1台	2, 470
	グランドピアノ(ベヒシュタイン)	1台	1, 380P
映写設備	ビデオプロジェクター	一式	3, 530₽
<b>火子以</b> 加	スクリーン	1張	390₽
	ブルーレイディスクプレーヤー	1台	270P
	移動用モニター	1台	110P
音響設備	拡声装置(ダイナミックマイクロホ	一式	610
日音以湘	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	10	010
	三点吊マイクロホン装置	一式	1907
	移動型スピーカー	1台	80円
	移動型アンプ	1台	110
	16 c h 移動型ミキサー	1台	350₽
	32 c h 移動型ミキサー	1台	700
	ダイレクトボックス	1台	110P
	コンデンサーマイクロホン	1本	220P

	ダイナミックマイクロホン	1本	190円
	ワイヤレスマイクロホン	1本	240円
	マイクロホンスタンド	1本	50円
	録音再生機器	1台	270円
照明設備	ボーダーライト	1列	240円
	アッパーホリゾントライト	1列	300円
	ロアーホリゾントライト	1列	300円
	サスペンションライト	1列	360円
	ブリッジライト	1列	540円
	フロントサイドスポットライト	1 区間	300円
	第1シーリングスポットライト	1列	670円
	第2シーリングスポットライト	1列	1,010円
	トーメンタルスポットライト	1 基	150円
	バルコニースポットライト	1列	360円
	フォロースポットライト	1台	760円
	ストリップライト	1台	20円
	スポットライト(500ワット以下)	1台	50円
	スポットライト(500ワット超1キ	1台	70円
	ロワット以下)		
	スポットライト (1キロワット超)	1台	100円
	パーライト	1台	70円
	LEDパーライト	1台	120円
	ムービングライト	1台	920円
	エフェクトスポットライト用効果マ	1台	150円
	シン		
	先玉	1個	30円
	ミラーボール	1台	150円
	星球	一式	150円
	スモークマシン	1台	300円
	効果器	1台	150円
	カラーフィルタ	1枚	30円
	スタンド	1本	50円
	ラダースタンド	1基	120円
	2連アーム	1本	40円
	平置きベース	1台	10円
	移動型調光ボックス	1台	50円
	据置型調光卓	1台	920円
	移動型調光卓	1台	920円

## ロ スタジオ及び練習室

区分	設備名	単位	使用料の額	加算額
共通	演奏者用譜面台	1台	90円	20円
	コントラバス用椅子	1 脚	110円	30円
	背ありピアノ椅子	1 脚	110円	30円
	音響ユニット	一式	2,900円	940円
	移動式スピーカー	1台	330円	100円
	ダイナミックマイクロホン	1本	560円	180円
	ワイヤレスマイクロホン	1本	810円	260円
	マイクロホンスタンド	1本	250円	80円

T.				
	ビデオプロジェクター	一式	1,010円	320円
	スクリーン	1 張	300円	90円
	シャワー室	1室	500円	160円
	持込み器具用電源設備	1キロワット	1時間当たり	1時間当たり
			60円	60円
スタジオ1	簡易ステージ	1台	270円	80円
	指揮台(指揮者用譜面台及び指揮者	一式	230円	70円
	用椅子を含む。)			
	グランドピアノ	1台	5, 350円	1,730円
	LEDパーライト	1台	550円	170円
	調光操作卓	一式	1,220円	390円
スタジオ2	簡易ステージ	1台	270円	80円
	リノリウム	1枚	160円	50円
	グランドピアノ	1台	3,050円	990円
	LEDパーライト	1台	550円	170円
	調光操作卓	一式	1,220円	390円
練習室1	グランドピアノ	1台	3,050円	990円
練習室2	アップライトピアノ	1台	1,000円	320円
練習室4	ドラムセット	一式	910円	290円
	キーボード	一式	910円	290円
	ギターアンプ	1台	910円	290円
	ベースアンプ	1台	910円	290円
	音響ユニット	一式	3,560円	1,150円

- 1 この表に定める額(持込み器具用電源設備に係るものを除く。)は、午前9時から正午までの間、午後1時から午後5時までの間及び午後6時から午後10時までの間の各1回当たりの使用料の額並びに午後10時から翌日の午前9時までの間の1時間当たりの使用料の加算額である。
- 2 持込み器具用電源設備に係る使用料の額の算定は、持込み器具の定格消費電力の総計(キロワットによるものとし、1キロワット未満の端数が生じたときは、その端数は1キロワットとする。)により行うものとする。

#### ハ 会議室

設備名	単位	使用料の額	加算額
ビデオプロジェクター	一式	1,010円	320円
スクリーン	1 張	300円	90円
持込み器具用電源設備	1キロワット	1時間当たり	1時間当たり
		60円	60円

#### 備考

- 1 この表に定める額(持込み器具用電源設備に係るものを除く。)は、午前9時から正午までの間、午後1時から午後5時までの間及び午後6時から午後10時までの間の各1回当たりの使用料の額並びに午後10時から翌日の午前9時までの間の1時間当たりの使用料の加算額である。
- 2 持込み器具用電源設備に係る使用料の額の算定は、持込み器具の定格消費電力の総計(キロワットによるものとし、1キロワット未満の端数が生じたときは、その端数は1キロワットとする。)により行うものとする。

#### ニ 多目的スペース

区分	設備名	単位	使用料の額	加算額
	持込み器具用電源設備	1キロワット	1時間当たり	1時間当たり
			60円	60円

ピロティ及びイベ	テント	一式	1,300円	130円
ント広場	折り畳み机	1台	200円	20円
	折り畳み椅子	1 脚	100円	10円
	音響ユニット	一式	2,360円	230円
	水道	1 □	420円	40円

- 1 この表に定める額(持込み器具用電源設備に係るものを除く。)は、午前9時から午後10時までの間の1回当たりの使用料の額及び午後10時から翌日の午前9時までの間の1時間当たりの使用料の加算額である。
- 2 持込み器具用電源設備に係る使用料の額の算定は、持込み器具の定格消費電力の総計(キロワットによるものとし、1キロワット未満の端数が生じたときは、その端数は1キロワットとする。)により行うものとする。
- (3) 施設の使用時間を超えて使用する場合の加算額

	区分	加算額
大ホール	午前7時から	(1)の表に定める午前9時から正午までの使用時間に係る金額を3
	午前9時まで	で除した額に1.3を乗じた額
	午後10時から翌日	(1)の表に定める午後6時から午後10時までの使用時間に係る金額
	の午前0時まで	を4で除した額に1.3を乗じた額
小楽屋 1		200円
小楽屋 2		
小楽屋 3		100円
小楽屋 4		
中楽屋 1	全部使用	200円
	分割使用	100円
中楽屋 2		100円
中楽屋 3		
大楽屋 1		300円
大楽屋 2		200円
大楽屋3		
スタジオ1		1,800円
スタジオ2	全部使用	1,900円
	分割使用	900円
練習室 1		1,100円
練習室 2		500円
練習室3		
練習室4		100円
会議室1		400円
会議室2		
会議室3		
ロビー		1平方メートル当たり 7円
ピロティ		1平方メートル当たり 1円
イベント広場		1平方メートル当たり 1円

#### 備考

- 1 この表に定める額は、午後10時から翌日の午前9時までの間の1時間当たりの加算額である。
- 2 (1)の表に定める使用時間を超えて大ホールを使用した場合であって、当該使用時間に係る使用料について同表の備考第2項の規定の適用を受けたとき(当該使用時間に対する許可に係る使用のため当該使用時間を超えて大ホールを使用した場合に限る。)は、当該使用時間を超えて使用した大ホールに係る使用料の加算額については、この表中「金額」とあるのは、「金額に同表の備考第2項の規定を適用した場合

に得られる額」とする。

- 3 (1)の表に定める使用時間を超えて大ホールを使用した場合であって、当該使用時間に係る使用料について同表の備考第3項の規定の適用を受けたとき(当該使用時間を超えて専ら練習、準備又は後始末のため大ホールを使用した場合に限る。)は、当該使用時間を超えて使用した大ホールに係る使用料の加算額については、この表中「金額」とあるのは、「金額に同表の備考第3項の規定を適用した場合に得られる額」とする。
- 4 この表により算出した利用料金の加算額に100円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てる。
- (4) 冷暖房を使用する場合の加算額

区分		加算額			
		冷房	暖房		
大ホール	全席使用	9, 130円	9, 130円		
	1 階席及び2 階席使用	7,300円	7,300円		
	1 階席のみ使用	6, 390円	6,390円		

#### 備考

- 1 この表に定める額は、1時間当たりの加算額である。
- 2 専ら練習、準備又は後始末のため大ホールを使用する場合は、1階席のみ使用した場合の額とする。
- 2 適用期間

令和7年8月1日から令和12年3月31日まで

#### 山形県告示第565号

測量法(昭和24年法律第188号)第39条において準用する同法第14条第1項の規定により、山形県知事から次のとおり公共測量を実施する旨の通知があった。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美栄子

- 1 公共測量を実施する地域 新庄市大字鳥越地内
- 2 公共測量を実施する期間

令和7年7月14日から同年9月30日まで

3 作業の種類

公共測量(基準点測量)

#### 山形県告示第566号

土地改良法(昭和24年法律第195号)第30条第2項の規定により、土地改良区の定款の変更を次のとおり認可した。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美栄子

- 1 土地改良区の名称
  - 太鼓胴土地改良区
- 2 事務所の所在地

最上郡真室川町大字大沢1380番地

3 認可年月日

令和7年7月17日

#### 山形県告示第567号

土地改良法(昭和24年法律第195号)第18条第17項の規定により、白川土地改良区の役員に次の者が就任した旨の届出があった。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美栄子

理事及び監事の別	氏	名	住	所
理事	寒河江	美 佐 子	東置賜郡川西町大字小松1218番地	
同	藤野	更織	西置賜郡飯豊町大字萩生531番地	

#### 山形県告示第568号

農地中間管理事業の推進に関する法律(平成25年法律第101号)第18条第1項の規定により、農用地利用集積等 促進計画を次のとおり認可した。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美 栄 子

1 農用地利用集積等促進計画の概要

賃借権の設定等を受ける 土地の所在する市町村 者の数		賃借権の設定等を受ける土地
朝日町	9者	西村山郡朝日町大字和合字北又2679番ほか34筆
大江町	33者	西村山郡大江町大字藤田字西原575番ほか138筆

2 認可年月日

令和7年7月17日

#### 山形県告示第569号

森林法(昭和26年法律第249号)第29条の規定により、農林水産大臣から、次のとおり保安林の指定をする予定である旨の通知があった。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美 栄 子

- 1 保安林予定森林の所在場所
  - 酒田市大蕨字石田13、14-1、14-2、17、110、112
- 2 保安林指定の目的
  - 土砂の流出の防備
- 3 指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法
    - イ 主伐に係る伐採種は、定めない。
    - ロ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
    - ハ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
  - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種次のとおりとする。

(「次のとおり」は、省略し、その関係書類を農林水産部森林ノミクス推進課及び酒田市役所に備え置いて縦覧に供する。)

#### 山形県告示第570号

森林法(昭和26年法律第249号)第29条の規定により、農林水産大臣から、次のとおり保安林の指定をする予定である旨の通知があった。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美 栄 子

1 保安林予定森林の所在場所

西村山郡西川町大字大井沢字揚原2190-4、2190-7、2190-10、3019、字小檜原川3035-57

- 2 保安林指定の目的
  - 土砂の流出の防備
- 3 指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法
    - イ 次の森林については、択伐による。
      - 字揚原2190-7・3019・字小檜原川3035-57(以上3筆について次の図に示す部分に限る。)
    - ロ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
    - ハ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
    - ニ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
  - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を農林水産部森林ノミクス推進課及び西川町役場に備え置いて縦覧に供する。)

#### 山形県告示第571号

道路法(昭和27年法律第180号)第18条第1項の規定により、道路の区域を次のとおり変更した。

なお、関係図面は、最上総合支庁建設部建設総務課において令和7年7月25日から同年8月8日まで縦覧に供する。

令和7年7月25日

山形県知事 吉 村 美栄子

- 1 道路の種類 県道
- 2 路線名 戸沢大蔵線
- 3 変更の区間並びに当該区間に係る敷地の幅員及びその延長

区	間	旧新の別	敷地の幅員	延長
最上郡戸沢村大字古口字本町1019番7か 同 上田表2787番1		旧	25.8 メートル く 11.7	メートル
同	上	並に	25.8 メートル く 11.7	同 上
最上郡戸沢村大字古口字板敷2794番5か 同 上田表2787番1		新	58.7 メートル (14.9)	メートル 988

# 教育委員会関係

## 規則

山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則等の一部を改正する規則をここに公布する。 令和7年7月25日

山形県教育委員会

教育長 須 貝 英 彦

#### 山形県教育委員会規則第9号

#### 山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則等の一部を改正する規則

(山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則の一部改正)

第1条 山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則(昭和40年4月県教育委員会規則第3号) の一部を次のように改正する。

第12条第10項中「、勤務時間の開始の時刻から連続し、又は勤務時間の終了の時刻まで連続した」を削る。 第12条の2第2項中「介護時間は、1日を通じ、勤務時間の開始の時刻から連続し、又は勤務時間の終了の時 刻まで連続した 2 時間(」を削り、「の規定による部分休業」を「に規定する第 1 号部分休業」に、「日に」を「日の介護時間に」に、「、当該」を「、 1 日につき」に、「)を」を「を」に改める。

第13条の次に次の1条を加える。

(対象職員に対する措置を講じる期間)

第13条の2 条例第16条の4第2項の県教育委員会が定める期間は、同項に規定する対象学校職員の子が1歳11 か月に達する日の翌々日から2歳11か月に達する日の翌日までの1年間とする。

午前 時 時 分~ 別記様式第6号(第1面)及び(第2面)中 な に 時 午後 時 分~ 分 時 分~ 時 分 午前 時 分~ 時 時 分~ 時 分 分 改め、同様式(第3面)中 を に改 午後 時 分~ 時 分 時 分~ 時 分

める。

(市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則の一部改正) 第2条 市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条例施行規則(昭和31年 11月県教育委員会規則第13号)の一部を次のように改正する。

第1条の2中「第13条」を「第13条、第13条の2」に改める。

#### 附 則

- 1 この規則は、令和7年10月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にある第1条の規定による改正前の山形県立学校職員の勤務時間及び休暇等に関する条 例施行規則別記様式第6号の規定による用紙については、当分の間、使用することができる。

訓令

#### 山形県教育委員会訓令第18号

局 教育機関

職員の育児休業等に関する規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和7年7月25日

山形 県 教 育 委 員 会 教 育 長 須 貝 英 彦

#### 職員の育児休業等に関する規程の一部を改正する訓令

職員の育児休業等に関する規程(令和7年1月県教育委員会訓令第9号)の一部を次のように改正する。 第3条第1項第2号及び第3号中「該当してしている」を「該当している」に改める。 別記様式第5号を次のように改める。 様式第5号

(表面)

年 月 日

山形県教育委員会 殿

所属職 氏 名

部分休業承認請求書

次のとおり部分休業の承認を請求します。

記

	氏 名					
1 請求に係る子	続 柄 等					
	生年月日	年 月	日生			
	(部分休業が必要な事情を	記入すること。	)			
2 請求の理由						
3 請 求 す る 部 分 休 業	□第1号部分休	業	[	□第2号部分	休業	
	期	間		時	間	
4 請 求 期 間	年 月 日から	□毎 日		時 分	·~ 時	分
及び時間	年 月 日まで	□その他(	)	時 分	·~ 時	分
人 0. 时间	年 月 日から	□毎 日		時 分	·~ 時	分
	年 月 日まで	□その他(	)	時 分	·~ 時	分
5 備 考						

- (注) 1 この請求書には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄等及び生年月日を証明する書類(出産証明 書、戸籍抄本等)を添付すること(写しでも可)。
  - 2 「3 請求する部分休業」の欄の「第1号部分休業」とは、条例第33条第1項に規定する第1 号部分休業をいい、「第2号部分休業」とは、条例第33条の2に規定する第2号部分休業をいう。
  - 3 「4 請求期間及び時間」の欄は、必要に応じて、行を適宜追加すること。
  - 4 該当する□にはレ印を記入すること。
  - 5 部分休業の承認が、職員の申請に基づき取り消された場合は、その旨を裏面に記入すること。

(裏面)

日付	休業の承認を取り消された時間				時間数	請求者 確 認	承認者 確 認	備考
	時	分から	時	分から	時間			
	時	分まで	時	分まで	分			
	時	分から	時	分から	時間			
	時	分まで	時	分まで	分			
	時	分から	時	分から	時間			
	時 分まで 時 分まで			分まで	分			

時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		
時	分から	時	分から	時間		
時	分まで	時	分まで	分		

#### 附 則

この訓令は、令和7年10月1日から施行する。

# 人事委員会関係

## 規則

山形県人事委員会規則 6-3 (職員の休日及び休暇に関する条例の施行手続)の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年7月25日

山形県人事委員会 委員長 安孫子 俊 彦

山形県人事委員会規則6一3(職員の休日及び休暇に関する条例の施行手続)の一部を改正する規則

山形県人事委員会規則6-3 (職員の休日及び休暇に関する条例の施行手続)の一部を次のように改正する。 第8条第10項中「、勤務時間の開始の時刻から連続し、又は勤務時間の終了の時刻まで連続した」を削る。

第8条の2第2項中「介護時間は、1日を通じ、勤務時間の開始の時刻から連続し、又は勤務時間の終了の時刻まで連続した2時間(」を削り、「の規定による部分休業」を「に規定する第1号部分休業」に、「日に」を「日の介護時間に」に、「、当該」を「、1日につき」に、「)を」を「を」に改める。

第9条の次に次の1条を加える。

(対象職員に対する措置を講じる期間)

第9条の2 条例第9条の4第2項の人事委員会規則で定める期間は、同項に規定する対象職員の子が1歳11か月

に達する日の翌々日から2歳11か月に達する日の翌日までの1年間とする。

午前 時 時 時 時 分~ 分 分~ 分 別記様式第6号(第1面)及び(第2面)中 に 午後 時 時 時 分~ 分 分~ 時 分

午前 分~ 分 時 分~ 時 分 改め、同様式(第3面)中 を に改 時 時 分 時 分 分~ 分~ 時 める。

#### 附 則

- 1 この規則は、令和7年10月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にあるこの規則による改正前の別記様式第6号の規定による用紙については、当分の間、使用することができる。